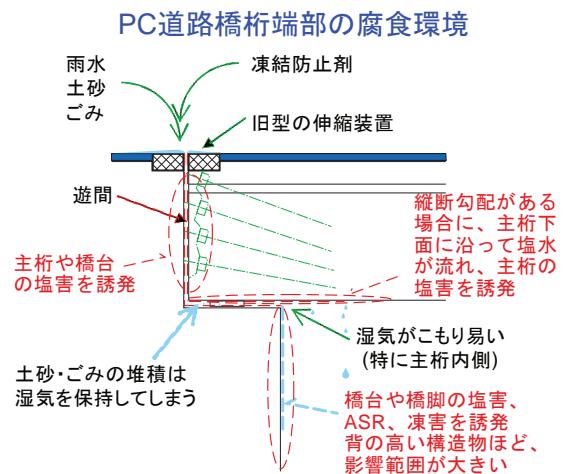




コンクリート橋桁端部に用いる排水装置 —桁端部の腐食環境改善—

(国研)土木研究所 構造物メンテナンス研究センター(CAESAR) 1



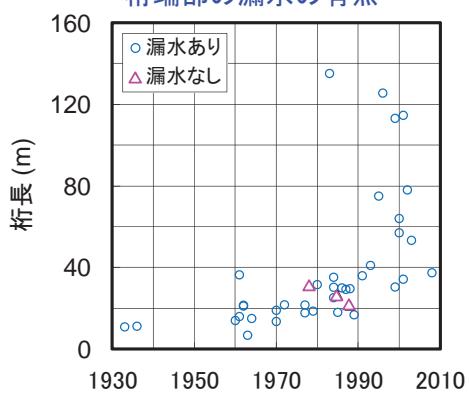
コンクリート道路橋桁端部の劣化事例



コンクリート道路橋桁端部の劣化事例



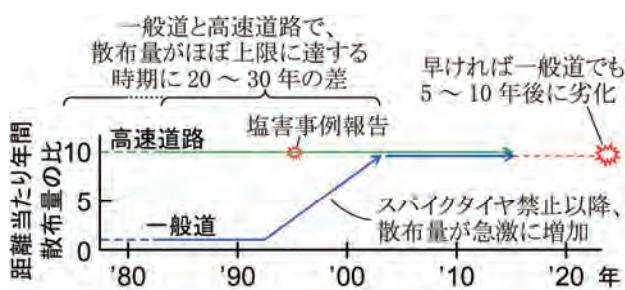
桁端部の漏水の有無



桁端部の漏水



背景



土木技術資料2015.6

7

目的

道路橋桁端部の漏水対策が必要！

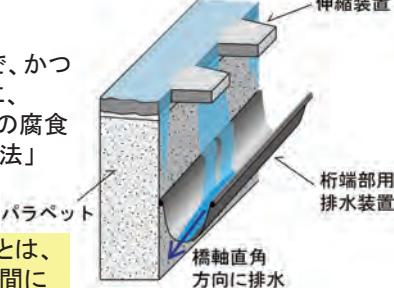
特に、コンクリート橋は、遊間が狭い
発泡スチロールや土砂詰まり
遊間内部の状態把握すら困難

具体例として解決に向けたツールを提供する
↓
コンクリート橋桁端部用排水装置の開発

8

具体策の提案

「できるだけ多くの橋で、かつ
できるだけ早期に、
コンクリート橋桁端部の腐食
環境を改善する手法」



桁端部用の排水装置とは、既設橋の側面から遊間に樋状のものを挿入して、伸縮装置を通じて流れる路面の水を受けて、橋の側面に排水するものと想定している。

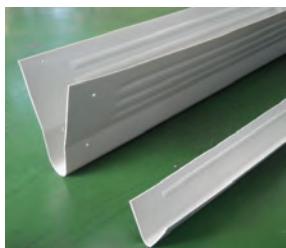
9

排水装置の開発の目標

- a)止水性: 温度の影響や活荷重たわみなどの常時
の遊間長の変化があっても容易に漏水しない。
- b)排水性: 滞水しないように、また土砂等が容易に
堆積しないように、排水勾配を大きくする。
- c)耐荷性、耐変形性: 排水装置が、排水や土砂に
よって容易に沈下、変形しない。
- d)凍結対策: 排水装置の低温時の特性や、周囲の
水の凍結によって直ちに損なわれない。
- e)耐久性: 排水装置自体の劣化やリラクセーション
によって機能が早期に損なわれない。
- f)施工性: 側面から施工できるなど、排水装置の
設置が比較的容易である。

10

コンクリート橋桁端部に用いる排水装置



CAESARと 東拓工業(株)、(株)ビービーエム
それぞれの社との共同開発です。

11

試験施工

東拓工業(株)、(株)ビービーエムそれぞれと共同開発
4橋で試験施工を実施

平成24年度試験施工

ポリエチ
レン製
排水装置
遊間
100mm



平成25年度試験施工



ポリエチ
レン製
排水装置
遊間
50mm

ゴム製
排水装置
遊間
70mm



ゴム製
排水装置
遊間
50mm

12

